

第776号
 2018.1.9(火)

「同胞新春のつとい」で幸先のよいスタート

14日に「2018福島県同胞新春のつとい」が郡山市内で行われました。会場には県内各地から同胞たちが集まり開始前からあちらこちらで新年のあいさつを交わす様子を見ることができました。

祖国から送られてきた祝電の紹介、主催者のあいさつに続き第1部の講演会が行われました。

講師の朝鮮大学校政治経済学部チェ・ヨンヘ学部長が「激動する朝鮮半島情勢をどう見るか」と題した講演を行いました。講師は今年に入り北南関係は大きく動いている、ピョンチャンオリンピック出場のための会談でもウリ民族どうし話し合いを進めていこうと合意した、しばらく続いた我々を取り巻く情勢はすぐには好転しないだろうが先日の北南会談を契機に明るい兆しは確実に見えてきたと語り、昨年末に祖国を訪問し、自分が直接見聞きしてきたウリナラの情勢を語って下さいました。今年はいつになく講演会参加者が多く、参加した方々が一生懸命耳を傾けて聞いていました。それだけ私たちを取り巻く情勢に関心が大きいと感じとることができました。

2部の成人式は紹介された若者たちの「同胞社会に役立つ人になりたい」と抱負を語る姿に参加者たちから大きな拍手が送られました。

第3部の新年会も和気あいあいと行われました。この日のために練習を重ねてきたチヨチヨントンムたちのコーラス、福島出身の黄聖順さんも出演した金剛山歌劇団のミニコンサートも大好評でした。

参加者たちは講演、成人式、宴会どれも「今年はよくなりそう」と思える集いだった、みんなで福島トンポトンネを守っていこうと話しながら「終了します」のあいさつが終わっても席を立てずにいて別れるのが名残惜しそうでした。

エルファネットおすすめの動画

◇ピョンヤンで行われた、日本各地のウリハッキョから選ばれた学生たちも出演しているソルマジ(迎春)公演「世界にうらやむものはない幸せの歌」(今回は福島ハッキョからは参加していません)

子供たちの歌、踊り、演奏はプロ顔負け！在日学生の演目は開始50分ごろです。

◇1月1日0時から行われたニューイヤーコンサート「朝鮮の姿」国家合唱団と今、日本でも話題の「モランボン楽団」が出演しています。お正月らしい華やかな舞台です。モランボン楽団の最新舞台をぜひご覧ください。

*「エルファテレビ」で検索して下さい。

さしあげます！

学習機があります。ほしい方には差し上げます。

条件は郡山市まで取りに来て、自分で運搬できる方。希望される方は身近なイルクンに声かけて下さい。

今週の放射線量

(ハッキョ自動測定器)

8日(月)	0.084	12日(金)	0.088
9日(火)	0.085	13日(土)	0.097
10日(水)	0.086	14日(日)	0.098
11日(木)	0.086		

17	18	19	20	21	22	23
水	木	金	土	日	月	火
	15日会			新春のつとい		